

株主各位

平成 25 年 11 月 11 日
ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富一郎

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本日、平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算を発表致しました。この期間中、当社が将来の企業価値の最大化に向けて決定した大きなポイントとなる活動内容がございますのでご説明申し上げます。活動推進のキーワードは、「グローバル化」、「自社開発」、「ビジネス展開」です。

1. 「グローバル化」： 海外での知名度向上を目指して

年初のご挨拶でも申し上げましたが、当社はグローバルな事業展開を目指して活動を推進しております。上期においては日本・アジアのみならず米国にて臨床開発を開始いたしました。また、これに伴い、新たな海外の機関投資家層を開拓するために、10 月 7 日付でグローバル・オフリング（国内及び海外における公募増資並びに海外売出し）を決定し、その実績を誇る J P モルガン証券株式会社を主幹事会社として実施致しました。国内バイオベンチャー企業では初めての海外公募増資でしたので、多くの海外投資家から関心を寄せていただく「きっかけ」を作ることができました。

2. 「自社開発」： 世界を魅了する製品開発を目指して

当社の事業化推進における力点は、自社による臨床開発と次世代医薬品候補開発にあります。臨床開発品はライセンス品を含めて 4 品目、6 つの臨床試験が進められており、そのうち自社開発品は NC-6004 及び NC-4016 です。前者は国内において Phase I 試験及び米国において Phase Ib/II 試験を、後者は米国において Phase I 試験をそれぞれ実施中又は開始予定です。自社開発は、より良い付加価値を有する製品に育てるための重要な経営戦略であり、結果として最良の経済条件を勝ち取ることにつながります。今回の公募増資による資金調達により、これら自社開発の展開費用、さらには、世界の大手製薬メーカーが注目する従来にない「ベスト・イン・クラス」の次世代医薬品候補開発のための研究費を賄い、世界を魅了するパイプラインを有する企業として成長して参ります。

3. 「ビジネス展開」： 多くの分野で利用できることを目指して

将来のために最も優れた製品の追求は、当社技術をビジネス展開する上でも必要です。治療に関する医薬品のみならず、診断や予防、再生医療や化粧品など他分野においても当社技術の応用拡大が図れると信じております。多くの企業との提携を通じて、多くの人が身近に利用できる製品領域の拡大を目指し、新しいチャレンジがこれからも続きます。

当社は、皆さまのご期待にお応えし、製品価値及び企業価値の最大化に向けてさらなる努力を図る所存です。これまでも増して、株主の皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。